

科目名	数学概論 I Mathematics Seminar I			担当教員	南 貴之		
学 年	4 年	学 期	通年	履修条件	選択	単位数	1
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	11G04_20240	単位区別	履修
学習目標	一変数および多変数の微分積分学の復習を通じて学力の向上を図り、編入学生の勉学を助けると共に大学へ編入入学するのに十分な実力を養成する。						
進め方	問題を解く練習を通じて既習内容の復習・補完をし、数学の学力の向上と定着を図ると共に本校への編入学生・大学へ編入入学を希望する学生の指導に資する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 数列・級数(2) (1) 数列の収束・発散 (2) 級数の収束・発散 2. 関数の極限(2) 3. 微分法の応用(2)			数列や級数の収束・発散の判定や極限の計算およびそれらの応用ができる。 関数の極限の計算およびそれらの応用ができる。 一変数関数の微分が計算でき、それらの応用ができる。			
	[前期中間試験](2)			D1:3 D1:3 D1:3			
	4. 試験問題の解答(1) 5. 積分法(6) (1) 不定積分の計算 (2) 定積分の計算			一変数の積分の計算ができる。 D1:3			
	前期末試験						
	6. 試験問題の解答(1) 7. 積分の応用(5) (1) 積分方程式 (2) 広義積分			一変数の積分の応用ができる。 D1:3			
	[後期中間試験](2)						
	8. 偏微分(3) (1) 偏微分の計算 (2) 偏微分の応用 9. 重積分(3) (1) 重積分の計算 (2) 重積分の応用			偏微分の計算およびそれらの応用ができる。 重積分の計算およびそれらの応用ができる。			
	後期末試験			D1:3 D1:3			
	4. 試験返却・解答(1)						
評価方法	定期試験 90%, レポート等 10% の比率で総合的に評価する。						
履修要件	特に無し						
関連科目	微分積分学（2 学年） → 微分積分学（3 学年） → 数学概論 I						
教 材	プリントによる問題集, 1 年から 3 年までに使用した教科書および問題集						
備 考							